

石油・天然ガス産業：リグと技術者の不足が顕在化

2005年4月13日

調査部

野神 隆之

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

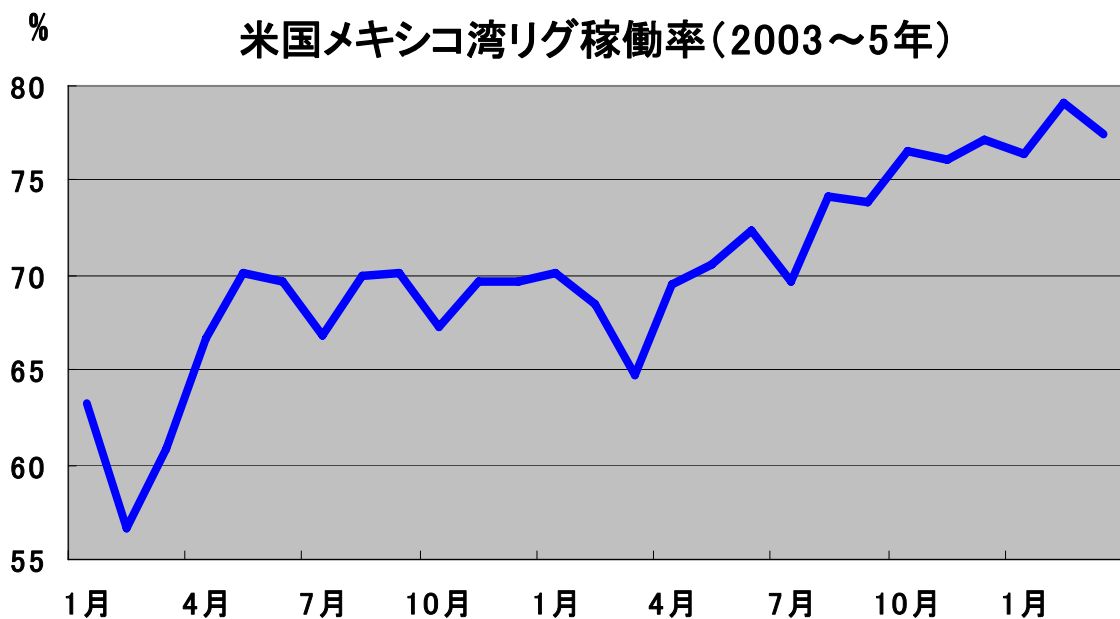
リグと技術者の不足(1)

- (1) 深海地域を中心として一部地域で探鉱・開発活動が活発化：リグ需給が逼迫→リグ稼働率、使用料が上昇→作業に支障を来たし始める
- (2) 一方でリグ建設ブーム：しかし完成まで時間を要す→リグ需給逼迫は2008年まで続くとの見方も
- (3) 石油技術者不足(1)：80年代原油価格急落以降のリストラ、その次の世代が業界への就職を敬遠

リグと技術者の不足(2)

- (4)石油技術者不足(2):石油技術者の高齢化(石油技術者の平均年齢が50歳前後に)→今後数年間多数の退職者が出る可能性
- (5)リグと石油技術者の不足:石油探鉱・開発の遅延やコスト上昇の要因→短・中期的に石油供給のボトルネックになる可能性あり

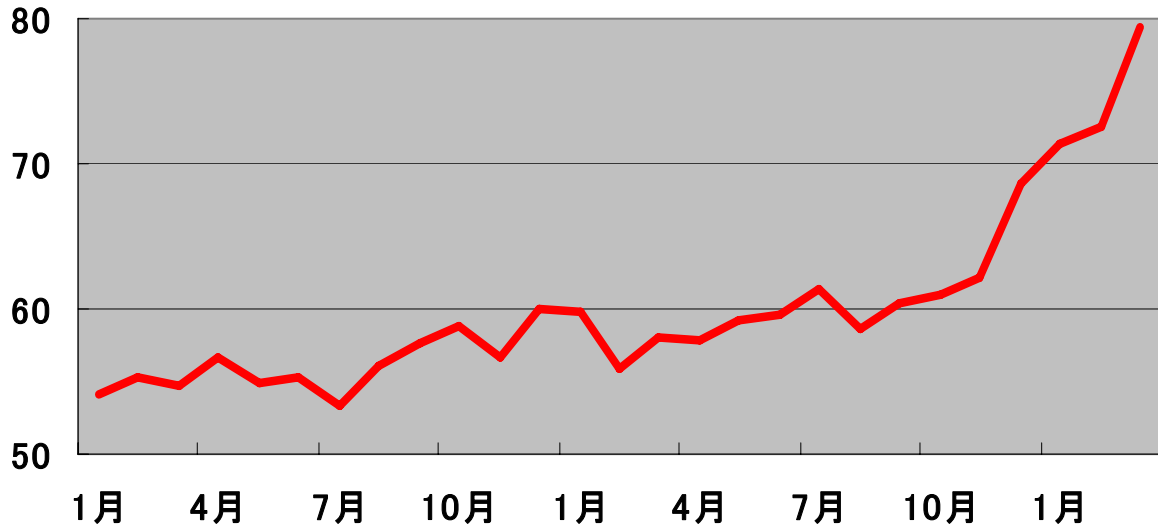
リグ不足問題の現状(1)



出所: Rigzone

リグ不足問題の現状(2)

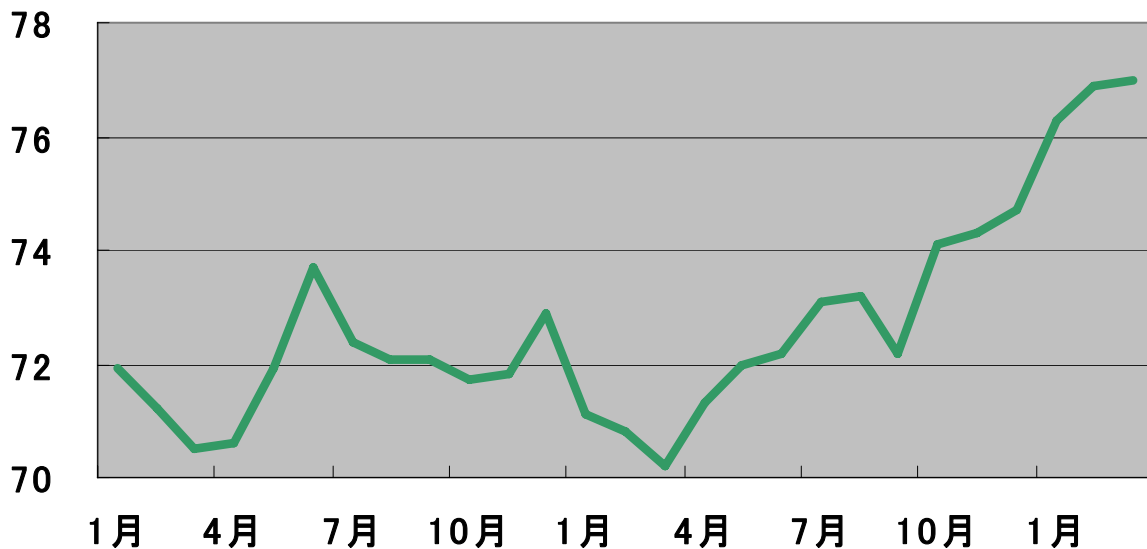
千米ドル/日 米国メキシコ湾平均リグ使用料の推移(2003～5年)



出所: Rigzone

リグ不足問題の現状(3)

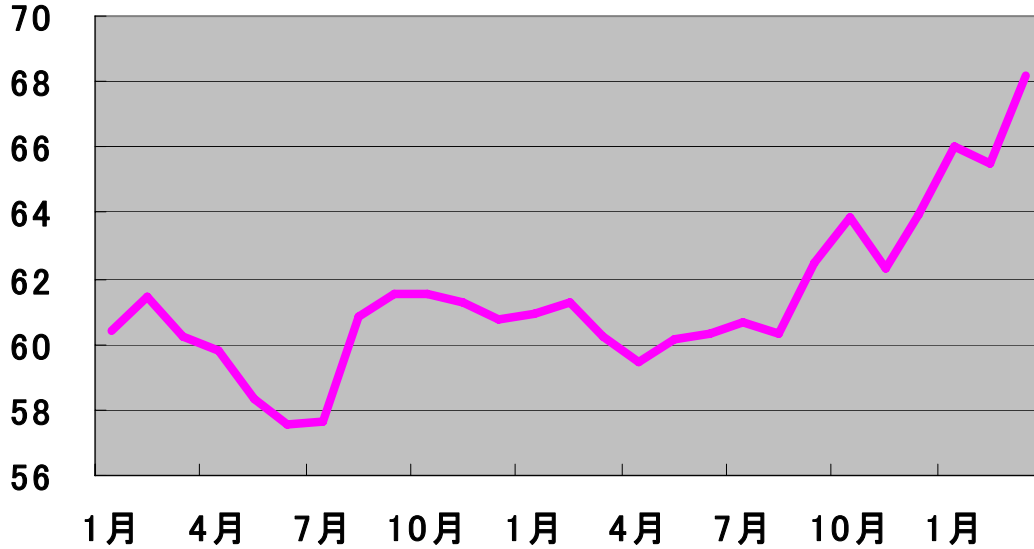
% 世界リグ稼働率(2003～5年)



出所: Rigzone

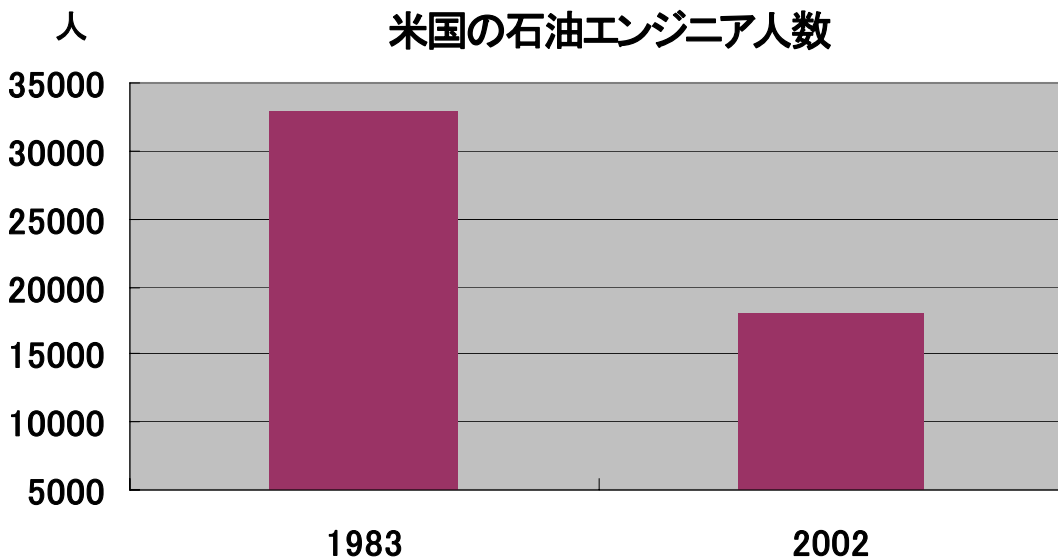
リグ不足問題の現状(4)

千米ドル/日 世界平均リグ使用料の推移(2003~5年)



出所: Rigzone

石油技術者の不足(1)



出所: OGJ

石油技術者の不足(2)

